



インフルエンザ警報発令中！！

年が明け、寒さが厳しくなってきました。年末からインフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症に罹患する学生も増えてきました。

12月29日現在、神戸市感染症発生動向より定点医療機関報告を抜粋すると、

- 新型コロナウイルス感染症患者報告数は先週 98 人(2.04/定点)から今週 122 人(2.54/定点) 対先週比 1.24 倍となっています。
- インフルエンザは先週 2211 人(46.06/定点)から今週 3311 人(68.98/定点) 対先週比 1.50 倍と年末よりさらに大きく増加し、**過去 25 年間で最多の報告数となりました。警報レベル開始基準(30 人/定点)を大きく超えている状況が続いています。**
 - ・ 入院患者数は先週 56 人から今週 93 人対先週比 1.7 倍に増加
 - ・ 全国的にインフルエンザの急激な感染拡大が続いている状況

感染症動向にマッチするように当学学生も年末年始にインフルエンザ罹患者が増えています。

季節柄どうしても、屋内の換気が不十分となりやすく、閉鎖空間での授業形態となりますので、

学内感染拡大予防には十分注意をお願いいたします。

インフルエンザの流行は 1 月、2 月がピークとなるため、今後もさらなる流行の拡大や新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されます。

十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけ、体調不良の場合は外出を控え、手洗いでなく学校内感染拡大予防に注意をしてください。

POINT

- ☆ こまめな換気をしてください。
- ☆ 座学授業の場合は、マスク着用など咳エチケット・飛沫吸入予防対策をお願いします。
- ☆ 体調不良時の早めの医療機関受診をお願いします。
- ☆ 診断がついた場合は、速やかに罹患届を提出してください。